

News Release

2007年4月2日

入社式訓示

太陽誘電(株) 代表取締役社長 神崎 芳郎

皆さん、入社おめでとうございます。

私たちが属するエレクトロニクス産業は、携帯電話やパソコン、フラットパネルディスプレイなどの世界需要拡大に支えられ、安定的に大きく成長しています。そのエレクトロニクス産業において、われわれ日系電子部品企業の実力は世界のトップレベルにあります。

その地位は、日系メーカー同士の激しい競争によって築かれています。エレクトロニクス技術革新のスピードは早く、新商品開発のサイクルはどんどん短くなっています。その変化の激しさは、さらなる成長に向けた大きなチャンスである反面、当たり前の努力では置き去りにされてしまうというリスクでもあります。電子部品メーカーとして勝ち組となれるか、負け組となってしまうか、今がその分かれ目の時です。そのため、新しい力を加え、決意を持った活動をしたいと考えています。

当社は2007年3月期、売上高2000億円を超える企業となります。そして、これからはさらなる飛躍を目指し、もう一段上のランクの会社にすべく「ワンランクアップ」というビジョンを掲げ、さまざまな挑戦をしていきます。また、現在、組織の壁をなくすことを目指しています。それは、上下の壁、国境の壁をなくすことでもあります。このことによって、一人一人の力をグローバルに結集でき、問題解決のスピードが上がり、それぞれの組織の質が格段に上がることもつながると考えています。

さて、皆さんはこれから太陽誘電の社員として、私たちの仲間として、ともに働くこととなりますが、ぜひ心に留めておいてほしいことがあります。それは、皆さんが配属された部門、職場に行き、分からないことが待ち受けていたときは、とことん納得するまで質問すること。中途半端な理解がもっともよくないことです。5W1Hをしっかり確認する、さらにWHYを5回繰り返す、これをぜひ実践してほしいと思います。

皆さんに期待することは、皆さんが素材として持っている新鮮な感性、豊かな発想力、若い行動力です。それぞれの持ち場で、明るく、元気で、伸び伸びと仕事をしてください。